

服用に際しては、この説明文書を必ずお読みください
また、必要時に読めるよう大切に保管しておいてください

第2類医薬品

小青竜湯

小青竜湯エキス顆粒「創至聖」



使用上の注意

してはいけないこと



(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

次の人は服用しないこと

生後3ヵ月未満の乳児。

相談すること



1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。
- (4) 胃腸の弱い人。
- (5) 発汗傾向の著しい人。
- (6) 高齢者。
- (7) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
- (8) 次の症状のある人。 むくみ、排尿困難
- (9) 次の診断を受けた人。 高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	吐き気、食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
間 質 性 肺 炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
偽アルドステロン症、 ミ オ パ チ ー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝 機 能 障 害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

3. 1ヵ月位（感冒に服用する場合には5～6日間）服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

〔成分・分量〕

1日量 3包（1包2.5g）中

小青竜湯エキス……6g

マオウ………3g	ケイヒ………3g
シャクヤク………3g	サイシン………3g
ショウキョウ………3g	ゴミシ………3g
カンゾウ………3g	ハング………6g
より製した乾燥エキス	

添加物：乳糖，ショ糖脂肪酸エステルを含有。

〔効能・効果〕

体力中等度又はやや虚弱で，うすい水様のたんを伴うせきや鼻水が出るものの次の諸症：気管支炎，気管支ぜんそく，鼻炎，アレルギー性鼻炎，むくみ，感冒，花粉症

〔用法・用量〕

次の量を食前または食間にそのまま水かお湯で服用する。

年 齢	1回量	1日服用回数
成人（15才以上）	1包	3回
7才以上15才未満	2/3包	
4才以上7才未満	1/2包	
2才以上4才未満	1/3包	
2才未満	1/4包	

食間とは食事と食事の間で，前の食事から2～3時間後

〔用法・用量に関連する注意〕

- 1．2才以上の幼小児に服用させる場合には，保護者の指導監督のもとに服用させること。
- 2．1才未満の乳児には，医師の診療を受けさせることを優先し，止むを得ない場合にのみ服用させること。

〔保管及び取扱い上の注意〕

- 1．直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- 2．小児の手の届かない所に保管すること。
- 3．他の容器に入れ替えないこと。（誤用の原因になったり品質が変わる。）
- 4．1包を分割して服用した残りは，袋の口を2回折り返して保管し，2日以内に服用すること。
- 5．使用期限の過ぎた製品は，服用しないこと。

製品についてのお問い合わせは，お買い求めのお店または下記までお願いします。

北日本製薬株式会社 〒930-0314 富山県中新川郡上市町若杉55
電話番号076-472-1011 受付時間9：00～16：30（土，日，祝日を除く）